

○調査結果の概要

1.貿易企業の概要

・貿易実績のある企業175社

2010年（暦年）における輸出企業は117社（前年105社）、輸入企業は108社（同111社）、これらの内で輸出入ともに行っている企業は50社（同46社）で、貿易企業は175社（同170社）となった。

所在地別では、松江市が52社と最も多く、続いて出雲市40社、浜田市21社の順となった。

2.貿易実績

・鳥根県の2010年貿易額は、前年比21.0%増の3,516億円

県内企業の2010年（暦年）の貿易額（輸出入額）は3,516億円（前年2,905億円）であり、前年比21.0%の増加となった。なお、同年の日本の貿易額（128兆1,646億円、前年105兆9,748億円）は前年比21.3%の増加となっている。

県の輸出入バランスは、輸出額1,677億円（前年1,248億円）に対し、輸入額は1,839億円（前年1,657億円）となっており、162億円の輸入超過（前年は409億円の入超）となった。なお、日本の同年輸出額は67兆3,996億円、輸入は60兆7,650億円と6兆6,346億円の出超である。

(1) 輸出の実績

・輸出額は前年比34.4%増、市場別ではアジアに55.6%、ヨーロッパに28.2%

2010年（暦年）の県内企業の輸出額は1,677億円（前年1,248億2千万円）であり、世界同時不況からの回復等により対前年比34.4%の増となった。なお、日本全体では前年比24.4%増であった。

輸出品目別では、「機械、電気機器及び同製品並びに部分品」が1,016億4千万円（構成比60.6%）と最も多く、次いで「卑金属及び同製品」が446億3千万円（同26.6%）となっており、両品目で輸出全体の87.2%を占めた。

輸出を地域別にみると、アジア州が933億1千万円（構成比55.6%）、ヨーロッパ州が473億1千万円（同28.2%）、北アメリカ州が244億5千万円（同14.6%）となっており、この三地域で全体の98.4%を占めている。国別輸出額でみると、1位ドイツ（構成比20.4%）、2位アメリカ（同14.2%）、3位中国（同13.5%）、4位シンガポール（同12.0%）5位韓国（同8.6%）となっている。

輸出形態では、間接輸出が1,240億6千万円（構成比74.0%）、直接輸出が431億9千万円（同25.7%）、間接輸出と直接輸出の併用が4億5千万円（同0.3%）となっており、間接輸出の割合が高くなっている。

輸出の積出港をみると、最も多かったのは神戸港で全体の66.9%、次いで成田空港が13.2%と続いている。なお山陰地方の港の積出は、浜田港1.7%、境港0.7%となっている。

(2) 輸入の実績

・輸入額は前年比11.0%増、輸入全体の72.8%が電気機器・同部分品

2010年（暦年）の県内企業の輸入額は1,839億1千万円（前年1,657億1千万円）であり、対前年比11.0%の増となった。「機械・電気機器及び同製品並びに部分品」の輸入が対前年比28.9%増加したことが全体の輸入額増の要因として挙げられる。なお、日本全体では前年比18.0%増であった。

輸入を品目別にみると、「電気機器・同部分品」が1,338億6千万円（構成比72.8%）が最も多く、次いで「石油、石炭など鉱物性燃料類」が238億4千万円（同13.0%）、「木材・同製品・木炭」が92億1千万円（同5.0%）となっている。

地域別では、アジア州が1,354億3千万円（構成比73.6%）と最も多く、大洋州が198億2千万円（同10.8%）と続いており、両地域で全体の84.4%を占めている。国別輸入額で見ると、1位中国（構成比40.8%）、2位オーストラリア（同10.3%）、3位フィリピン（同8.4%）、4位マレーシア（同6.5%）、5位タイ（同5.5%）となっている。

輸入形態は、間接輸入が1,483億5千万円（同80.7%）、直接輸入が299億9千万円（同16.3%）、間接輸入と直接輸入の併用が55億7千万円（同3.0%）となっており、間接輸入の割合が多かった。

輸入を荷揚港別にみると、最も多かったのは成田空港で全体の71.9%（前年61.7%）を占めた。なお、山陰地方の港の荷揚げは、三隅港12.9%、境港5.5%、浜田港1.2%となっている。

3.海外直接投資

・投資先は中国が全体の46.7%

海外への投資案件は全体で21社30件（前年18社28件）となっており、投資先を国別にみると、中国14件、アメリカ5件、タイ3件となっており、件数比で中国が46.7%、中国を含むアジア州が76.7%を占めている。

形態別では独資14件、合弁10件、駐在員事務所4件となっている。

4.外国企業との提携

・アジアの割合が全体の76.4%

県内企業の外国企業との提携は全体で34社72件（前年28社45件）あり、提携先を国別にみると、中国が21件と最も多く、次いで韓国10件、台湾7件、アメリカ、オーストラリア各4件となっている。

地域別にみると、アジア州が55件で76.4%を占め、ヨーロッパ州9.7%、北アメリカ州8.3%となっている。

形態別では、販売代理店契約20件、委託加工20件、技術供与9件、技術導入1件となっている。